

# 村山総合支庁ニュース

## —MuraSou News—



天童市内の園地では、「紅王」が真っ赤に実り、まさに最盛期を迎えています。

令和8年

6

月号

第230号 村山総合支庁



村山総合支庁  
公式 X(旧Twitter)



山形県ホームページ  
村山総合支庁ニュース

村山総合支庁公式Xでは、村山総合支庁ニュースをはじめ、各種事業やイベントなどの様々な情報を発信しておりますので、ぜひフォローをお願いします！

## 「村山地域議員協議会」開催

6月10日（水）に北村山地域振興局において西村山・北村山地域議員協議会を、6月11日（木）に村山総合支庁本庁舎において東南村山地域議員協議会を、それぞれ開催しました。

西村山・北村山地域議員協議会には7委員が、東南村山地域議員協議会には13委員が出席しました。

総合支庁における施策の取組状況の説明後、各委員と県による村山地域の行政課題や施策展開等について活発な質疑応答が行われました。（総務課 023-621-8107）

### 主な審議内容

#### ○西村山・北村山地域議員協議会

- ・市町との広域連携について
- ・ふるさと教育について
- ・広域防災拠点について
- ・公立高校受験への対応について
- ・クマ対策について
- ・農作物の作柄について

#### ○東南村山地域議員協議会

- ・サクランボの作柄について
- ・原油高騰等の県事業への影響について
- ・道路の整備について
- ・クマ対策について
- ・河川環境美化について
- ・学校における熱中症対策について
- ・オーバーツーリズム対策について
- ・企業情報発信事業について



西村山・北村山地域議員協議会



東南村山地域議員協議会

## 今月の目次

### ニュース・事業紹介

- ・「村山地域議員協議会」開催 ……1
- ・さくらんぼシーズン真っ盛り！！ ……2
- ・前川ダムに貯蔵されているワインが山形ワインバルにて“初”提供されました！
- ・里山リノベーションによる関係人口創出ワークショップ開催 ……3
- ・「てっぼう町青空市場」好評開催中
- ・【週末に森へ、心に緑のサプリメント】  
県民の森オープンと森のイベント・ラインナップ

### お知らせ

- ・「弓張平公園オートキャンプ場」今期営業開始について
- ・春夏はクマに注意！
- ・水分×適温×休養で熱中症を予防しましょう
- ・カンピロバクター食中毒に注意！



# さくらんぼシーズン真っ盛り！！

## 初夏の味覚、村山地域でさくらんぼを楽しもう！

6月はさくらんぼシーズンの真っ盛りです。村山地域には、県内最大級の果樹園や、さくらんぼスイーツが楽しめるカフェを併設した果樹園など、山形の初夏の味覚を満喫できるスポットがたくさんあります。村山地域のさくらんぼ果樹園をまとめたチラシも作成していますので、ご覧いただき、ぜひお越しください。



● 観光果樹園の情報は  
こちら



● マルシェにて販売された  
さくらんぼ



● 来場者と触れ合うきてけろくん



## 「山形のさくらんぼPRまつり2026 in仙台」開催！

5月23日（土）・24日（日）の2日間、仙台市一番町四丁目商店街にて「山形のさくらんぼPRまつり2026 in仙台」を開催しました。さくらんぼやワインなど村山地域の特産品を販売するマルシェのほか、山形県おもてなし局長きてけろくんの登壇や、やまがた愛の武将隊の演武、さくらんぼ種吹き飛ばしなど、山形の魅力が詰まった盛りだくさんのイベントで、会場は多くの来場者でにぎわいました。

## 紅花シーズンも間もなく！

さくらんぼに続いて、紅花の季節も間もなくです。6月下旬からは村山地域各地で「紅花まつり」が開催されます。この季節ならではの村山地域の魅力を、ぜひお楽しみください！（観光振興室 023-621-8441）



● 紅花まつりの情報は  
こちら



## 前川ダムに貯蔵されているワインが山形ワインバルにて“初”提供されました！

### ダムの中で育つ、県産ワインの新提案

上市市で5月16日（土）、17日（日）に開かれた「山形ワインバル」において、県管理の前川ダムと県内ワイナリーが連携し、貯蔵実験を行ったワインが初めて提供されました。ダム内での酒類の貯蔵は、ダムのPRや、県産酒の消費拡大などを目的に令和6年9月に開始した取り組みです。



● ダム監査廊での保存の効果等について紹介



● 最後の一杯を購入された参加者と  
連携ワイナリー社長の記念写真

### まろやかに仕上がったワインに笑顔

年間を通して室温10度程度に保たれるダムの監査廊で、約1年7か月熟成されたワインは、まろやかな味わいに仕上がりに、イベント当日は「特に香りが良く美味しい」「ダムで貯蔵はおもしろいし良い取り組み」「地元のダムをみんなに知ってもらって地域活性化につながってほしい」等と県内外の方々からたくさんの声をいただきました。

（山形統合ダム管理課 023-631-3526）



## 里山リノベーションによる関係人口創出ワークショップ開催

5月31日（日）、天童市立高原の里交流施設「ぼんぽこ」を会場に草木染ワークショップを開催しました。

このワークショップは人口減少・高齢化が進み地域活動の担い手が不足している地域において、地域外から人を呼び込み関係人口の創出を図り、地域活力の維持につなげるための取組みとして、県外からも参加をいただき実施したものです。



● 草木染の様子



● 県内外からの参加者のみなさまと草木染作品

ワークショップ後の交流会では、昼食をとりながら、県内外からの参加者と地元田麦野地域の方々に田麦野の良いところや草木染の感想を語り合うなど親交を深めました。

次回開催は6月で、田麦野地域を会場にDIY体験のワークショップを実施します。

（総務課連携支援室 023-621-8353）

## 「てっぼう町青空市場」好評開催中



● 出店会員のみなさま



● てっぼう町青空市場の様子

5月3日（日）に今年の「てっぼう町青空市場」がオープンしました。この市場は、村山地域を中心とした農林水産事業者が直接販売を行う朝市で、村山総合支庁創設と同時にスタートし、今年で26年目を迎えます。

5月の開催日には、ほうれん草やきゅうりなどの採りたて野菜や、筍やわらびなどの山の幸、アルストロメリアなどの切り花、カーネーションなどの鉢物、鯉のうま煮、豆腐、焼きたてパンなどが販売されました。青空のもと、天候にも恵まれ、開催を楽しみにしていたお客様で大いに賑わいました。これからの季節は、トマトなどの夏野菜、デラウェア、トルコギキョウなどが販売される予定です。朝の爽やかなひと時に、ぜひお越しください！

（農業技術普及課 023-621-8294）

- ・ 日時：5～12月毎月第1・3日曜日 朝8時～9時  
【山の日（8月11日）も開催、12月は朝10～11時】
- ・ 場所：村山総合支庁正面駐車場

## 【週末に森へ、心に緑のサプリメント】 県民の森のイベント・ラインナップ

新緑がまぶしい季節となりました。県民の森で、季節ごとに移り変わる自然の魅力を、家族そろってご堪能ください。森林浴で心身をリフレッシュできるほか、親子で楽しめる、森を身近に感じる催しもご用意しておりますので、ぜひお越しください。

（森林整備課森づくり推進室 023-621-8156）



● 4/29 オープニングイベント（木エクラフト）



### ○イベント（主なもの）

- ・ 森あそび隊（山形県立博物館コラボ企画、親子デイキャンプ、昆虫観察、沼の生き物観察、焚火に挑戦等）  
6/14（日）、7/5（日）、7/19（日）、8/2（日）、9/22（火）
- ・ 大人の遠足（実施内容：植物観察、アロマウォーター、東黒森山へ登山等）  
6/20（土）、7/12（日）、8/29（土）、10/21（水）

詳細はこちら！森での特別な体験をのぞいてみてください。  
（問合せ先：県民の森森林学習展示館023-666-2116）

# お知らせ

## 「弓張平公園オートキャンプ場」 今期営業開始について

5月30日（土）、西川町志津にある「弓張平公園オートキャンプ場」が今期営業を開始しました。

当キャンプ場は、月山の雄大な自然に抱かれ、バーベキュー広場やテントサイト、コテージを備え、家族連れをはじめ、例年多くの利用者で賑わうキャンプ場です。様々なイベントも企画しており、多くの皆様のご利用をお待ちしております。

(西村山道路計画課 0237-86-8126)



●弓張平公園HP

## 春夏はクマに注意！

5月から7月は、クマが芽吹いた山菜類などを探して活発に動き回る時期でもあり、クマの目撃件数が急増します。山菜採り、レジャーなどで山を訪れる際には、被害にあわないために、次のことに注意しましょう。

- ① クマから見れば、人は侵入者だということを忘れずに、周囲に十分に注意し複数で行動するようにしてください。
- ② ラジオやクマ鈴、笛など音の出る物で、人の存在をクマに知らせるようにしてください。
- ③ 子連れの親グマは非常に神経質で危険です。子グマを見たら、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。
- ④ 万一、クマに遭遇したら、背を向けずに、ゆっくり後退してください。
- ⑤ 生ゴミは、クマの餌となるため放置しないでください。

(環境課 023-621-8426)



## 水分×適温×休養で熱中症を予防しましょう

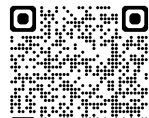
熱中症とは、高温多湿な環境下で発汗による体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもってしまう状態を指します。

県内でも熱中症による死亡例が報告されており、救急搬送者の約半数は65歳以上の高齢者の方です。のどの渇きを感じた時点ですでに体内の水分は不足しています。のどが渇く前にこまめな水分補給を心がけ、エアコンを使用して室内を適温に保ち、しっかりと栄養と休息を取りましょう。

(地域健康福祉課 023-627-1357)



●厚労省HP



●山形県HP

リーフレットは山形県HPからダウンロードできます。

## カンピロバクター食中毒に注意！

6月は気温や湿度が高くなり、細菌性食中毒が増える時期です。特に注意したいのが牛、豚、鶏の腸管に棲んでいるカンピロバクターで、生や加熱不十分の肉等を食べると感染することがあります。

カンピロバクターに感染すると、主に下痢、腹痛、発熱、吐き気などの症状がみられます。

カンピロバクター食中毒を防ぐため、お肉は中心部までしっかりと加熱しましょう(参考画像)。

また、生肉と焼けた肉を扱う箸を分けたり、生肉を扱った調理器具や手指の洗浄・消毒も重要です。安全な調理で、食中毒を予防しましょう！

(生活衛生課 023-627-1187)



(参考画像) 左：火が通った鶏肉、右：中心部が生焼けの鶏肉  
出典：「鶏の唐揚げの調理」(食品安全委員会HP)より画像一部抜粋

